2026-2027 コンバインドチーム女子
国際主要大会参戦基準

【凡例】
WC ランキング/シーズン終了時点の WC スタンディングス、WCS/ワールドカップスタンディングス、WRL/ワールドランキングリスト、JWSC/ジュニア世界選手権

◆ 選考基準
各大会における選考の基準は下記の通り。
記載順序は考慮の優先順位を示したものである。
各選考において天災、その他の理由で選考競技会が中止になった場合は、代替の選考競技会は設定しない。

【Winter Season】
1. FIS World Cup ［1. Period］
［開催地］Trondheim(NOR)/ Val Di Fiemme(ITA)/ Ramsau(AUT)
最大派遣人数：4 人
① 強化指定 S・A・C の選手

【備考】
ケガ病気等の不測の事態が発生した場合は状況に応じてコーチ会議を行い、参加資格のある選手からチーフコーチが最終決定する。

2. FIS World Cup ［2. Period］
［開催地］Klingenthal(GER)/ Otepaa(EST)/ Schonach(GER)
最大派遣人数：4 人
①WCS 上位選手

【備考】
ケガ病気等の不測の事態が発生した場合は状況に応じてコーチ会議を行い、参加資格のある選手からチーフコーチが最終決定する。

3. FIS World Cup ［3. Period］
［開催地］Seefeld(AUT) / Lahti(FIN)
最大派遣人数：5 人
①WCS 上位選手
②JWSC にてクオータを獲得した選手

【備考】
ケガ病気等の不測の事態が発生した場合は状況に応じてコーチ会議を行い、参加資格のある選手からチーフコーチが最終決定する。

4. FIS Nordic Ski World Championships
［開催地］Falun(SWE)
最大派遣人数：4 人

① WC Seefeld 大会までの WCS 上位 4 人

【備考】
ケガ病気等の不測の事態が発生した場合は状況に応じてコーチ会議を行い、参加資格のある選手からチーフコーチが最終決定する。

5. FIS World Cup [4. Period]
[開催地]Oslo(NOR)
最大派遣人数:5 人
① WCS 上位選手
② JWSC にてクオータを獲得した選手

【備考】
ケガ病気等の不測の事態が発生した場合は状況に応じてコーチ会議を行い、参加資格のある選手からチーフコーチが最終決定する。

6. FIS Nordic Junior World Ski Championships
[開催地]Otepaa(EST)
最大派遣人数:4 人
① 2026−27 シーズンの WC 出場者
② 出場資格がある選手のうち A 級公認白馬サマーコンバインド、鹿角サマーコンバインドのそれぞれの最上位選手
③ 出場資格がある選手のうち鹿角サマーコンバインド終了までの国内ポイントリスト上位選手
ただし、朝日サマーコンバインド大会の得点を除く
④ ③で同ポイントであった場合は、A 級公認白馬サマーコンバインド、鹿角サマーコンバインドのうち、獲得順位が高い選手
⑤ ④でも同率であった場合は、A 級公認白馬サマーコンバインド、鹿角サマーコンバインドのうち、優勝者からの合計ゴールビハインドタイムが短い選手
⑥ 辞退者が出た場合は順次下位へ繰り下げることとする
※有効な FIS 3D スキャンデータを保有していること
※選考対象生まれ年: 2007 年、2008 年、2009 年、2010 年、2011 年生まれ

7. FIS Continental Cup [1. Period]
[開催地]Lillehammer(NOR)
最大派遣人数:2 人
① SAJ 強化指定選手、または過去にワールドカップポイントを獲得した選手のうち、鹿角サマーコンバインド終了までの国内ポイントリスト上位選手。ただし、朝日サマーコンバインド大会の得点を除く。
② ①で同率であった場合は、A 級公認白馬サマーコンバインド、鹿角サマーコンバインドのうち、優勝者からの合計ゴールビハインドタイムが短い選手
③ 辞退者が出た場合は、順次下位へ繰り下げることとする
※有効な FIS 3D スキャンデータを保有していること